

令和4年2月議会定例会議案

市長提案理由説明要旨

(令和4年度分追加)

(令和4年3月8日提出)

新潟市



本日提案いたしました議案の概要につきまして、説明を申し上げます。

議案第 36 号は、新年度の一般会計補正予算です。

これは、本市の公共交通を担うバス事業者に対し、緊急的な経営支援を行うものです。

一昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、バス利用者が大きく減少したことから、新潟交通では、令和 2 年 11 月のダイヤ改正において、需要調整として減便を行っています。

しかし、このたびのオミクロン株の発生により、利用者数はさらに大きく減少し、収支改善を図るためには、この春のダイヤ改正以降において、先の最大規模の減便と同規模か、それ以上の減便を前倒して実施せざるを得ず、それは、全市的に影響が及ぶこともあり得るとのことでした。

本市としては、公共交通を担う新潟交通に、この厳しい状況を乗り越えてもらうため、これまでの支援とは異なる緊急的、経営的な支援が必要であるとの認識のもと、支援に向けた調整を進めてきました。

このことを受け、新潟交通からは3月3日の春ダイヤ改正の説明会において、本市の緊急的支援を前提にして、早急な収支改善のための大規模な減便前倒しを回避した旨の説明がありました。

本市の支援表明による効果として、バス路線ネットワークの確保・維持が図られ、市民生活への影響に極力配慮したダイヤ編成が行われたことが確認できたことを踏まえ、新年度補正予算を追加提案することとしたものです。

議案第37号は、政令の改正に伴い、国民健康保険料の賦課限度額を改め、未就学児の保険料減額に関する規定を整備するものです。

以上、提案いたしました議案について、説明申し上げます。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。